

茨城県の農林水産業の概要

特徴・取組

茨城県は、東京から北東40～160kmに位置し、県北地域の一部を除いて平坦であり耕地は広大である。また、太平洋に面する長い海岸線と、琵琶湖に次いで全国で2番目に大きな湖である霞ヶ浦（北浦を含む）を有している。気候は温暖で様々な動植物の南限と北限の境になっている。このような気象条件等を生かし、数多くの農林水産物が生産されている。

茨城県は、農業はもとより、広大な土地と首都圏に近い等の恵まれた条件により、大手食品製造企業（加工食品、飲料等）をはじめ、非鉄金属（電線やケーブル等）、電気機械（発電機等）、化学産業（石油化学製品等）、鉄鋼等を中心とした製造業が盛んであり、製造製品の出荷額で全国7位の工業県となっている。

令和5年の農業産出額は全国3位で、東京都中央卸売市場における県産品の青果物取扱高は平成16年から21年連続第1位である。れんこん、みずな、はくさい、ちんげんさい、メロン、ピーマン、くり、こまつな、鶏卵、かんしょ、米など生産量で全国の上位を占める農畜産物が多い。地理的表示（GI）保護制度については、「江戸崎かぼちゃ」「飯沼栗」「水戸の柔甘ねぎ（みとのやわらかねぎ）」「奥久慈しゃも」「行方かんしょ」が登録されている。林業は、県北部の山間地域を中心に、主として、すぎ、ひのきの木材生産が行われている。水産業は、黒潮と親潮が交わる茨城沖が好漁場となっており、まいわし、しらす、ひらめ等を主体に多様な魚介類が水揚げされている。また、霞ヶ浦北浦において漁船漁業やこい等の養殖業が行われている。

茨城県では、「儲かる農業」を実現するため、「常陸牛」のブランド力向上と儲かる経営体の育成に向けた、和牛繁殖雌牛の増頭や能力向上の支援に取り組んでいる。また、「常陸牛」、豚肉「常陸の輝き」、梨「恵水」、栗及びメロン「イバラキング」の5品目についてブランド確立を図るため、話題となる取組によるメディア露出や高級店を中心に戦略的な営業活動等を実施している。令和5年度の茨城県農産物の輸出額は、前年度と比べて約33%増の約17億5,300万円で過去最高額を更新した。アジア向けのかんしょ輸出が堅調に増加するなど、青果物の輸出額は2年連続で5億円を突破した。また、米では、シンガポール向けの輸出を中心に、米国等への輸出も拡大し、輸出額が過去最高となったほか、鶏卵輸出が増加したことなどにより、畜産物の輸出額は過去最高となった。

主な農林水産物

れんこん

霞ヶ浦周辺で広域に栽培されており、収穫量は全国の約5割を占める。
（収穫量全国1位）



みずな

鹿行（ろっこう）地域を中心に県内全域から周年出荷されている。収穫量は全国の約5割を占める。
（収穫量全国1位）



はくさい

県西地域を中心に栽培されており、秋冬から春まで長期間出荷されている。
（収穫量全国1位）



ピーマン

温暖な気候と水はけの良い土壌に恵まれた鹿行地域を中心に周年出荷されている。
（収穫量全国1位）



くり

県央・県南地域が主産地。低温熟成し、甘みを増した貯蔵栗も出荷されている。
（収穫量全国1位）



メロン

鹿行地域を中心に、多彩な品種が栽培され、アジアを中心に輸出されている。
（収穫量全国1位）



鶏卵

古くから養鶏産業が盛んで、全国でも有数の産地となっている。
（生産量全国3位）



かんしょ

水はけの良い平坦な地域を中心に栽培され、加工品を中心に国内外での需要が増加している。
（収穫量全国2位）



ひらめ

茨城県のさかなとして選定されており、肉厚で脂質の量が最大の冬（12～2月）が旬となる。
（漁獲量全国5位）



米

全国有数の産地で、近年、コンテストの開催を通して、首都圏の消費者に本県産米のおいしさのPRに取り組んでいる。
（収穫量全国7位）



茨城県内の各地域における農林水産物

県央地域

【農畜産物】かんしょ（ほしいも）、にら、メロン、くり（笠間の栗、GI飯沼栗）、いちご、ねぎ（GI水戸の柔甘ねぎ）、ほうれんそう、きゅうり、なす、日本なし、そば、こぎく、牛乳、鶏卵

【林産物】しいたけ、まいたけ、はなびらたけ

【水産物】しじみ、鹿島灘はまぐり、しらす、ひらめ

県西地域

【農産物】レタス、はくさい、ねぎ、キャベツ、日本なし、きゅうり、こだますいか、メロン、スイートコーン、茶、そば、トマト、かぼちゃ、カリフラワー、麦

【林産物】しいたけ

県南地域

【農畜産物】れんこん、日本なし、ぶどう、芝、ねぎ、きゅうり、らっかせい、かぼちゃ（GI江戸崎かぼちゃ）、すいか、いちご、ブルーベリー、くり、肉用鶏、グラジオラス

【林産物】しいたけ、ひらたけ、なめこ

【水産物】しらうお、えび類（内水面）、わかさぎ、うなぎ、こい（養殖）、淡水真珠（養殖）

県北地域

【農畜産物】りんご、ぶどう、日本なし、ねぎ、切り枝（切り花類）、なす、そば、茶、シクラメン、こんにゃくいも、肉用鶏（GI奥久慈しゃも）

【林産物】木材、しいたけ、うるし

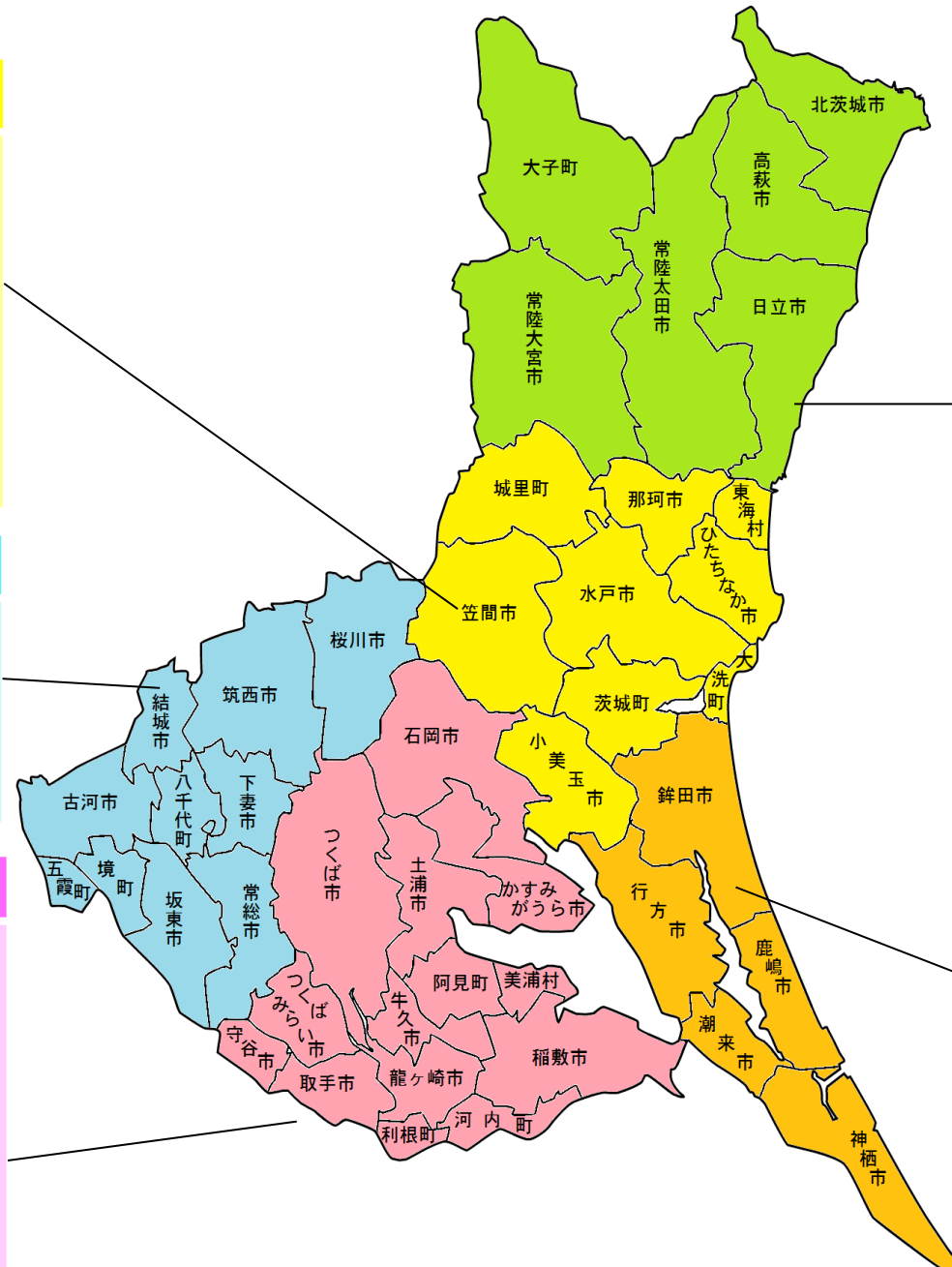
【水産物】まいわし、さば類、あんこう、しらす、ひらめ、あゆ

鹿行（ろっこう）地域

【農産物】メロン、かんしょ（GI行方かんしょ）、ピーマン、いちご、みずな、ごぼう、ほうれんそう、そらまめ、みつば、せり、れんこん、ちんげんさい、こまつな、しゅんぎく、センリョウ、まつ（低木、切り枝は正月の縁起物）

【林産物】しいたけ、ぶなしめじ、まいたけ、生きくらげ

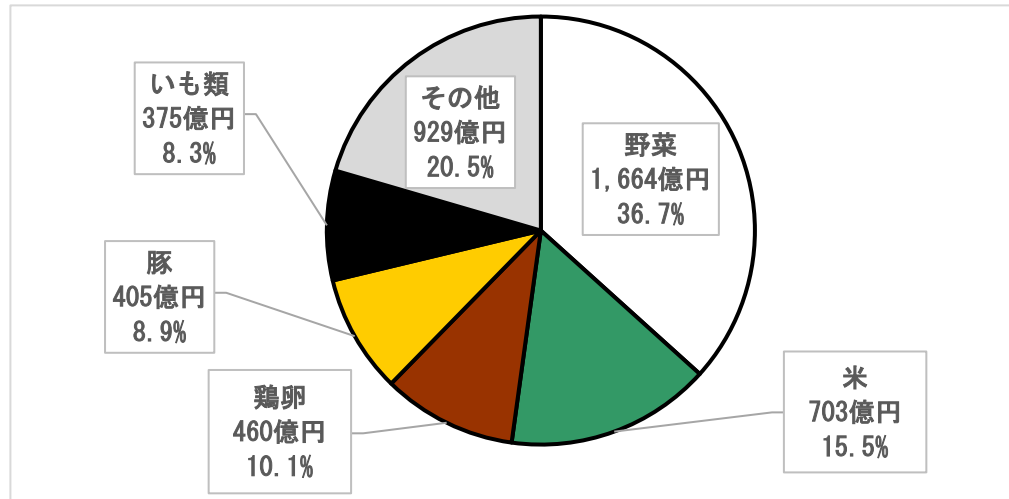
【水産物】まいわし、さば類、しらす、ひらめ、鹿島灘はまぐり、しらうお、えび類（内水面）、わかさぎ、こい（養殖）



茨 城 県 の 農 業 (1)

- ・ 農業産出額は4,536億円で全国3位。うち米が703億円(15.5%)、野菜が1,664億円(36.7%)、畜産が1,353億円(29.8%)。
- ・ 農畜産物の生産状況は、れんこん、みずな、はくさい、ピーマン、ちんげんさい、メロン、くりが全国1位、かんしょが2位。

農業産出額の概略



農畜産物の生産状況

区 分		年次	茨 城 県	全 国	全国順位
水稻	収穫量	R6	338,800 t	7,345,000 t	7
かんしょ	収穫量	R6	199,200 t	717,000 t	2
れんこん	収穫量	R5	29,600 t	56,200 t	1
みずな	収穫量	R5	17,300 t	36,100 t	1
はくさい	収穫量	R5	249,100 t	852,100 t	1
ピーマン	収穫量	R5	33,000 t	144,000 t	1
ちんげんさい	収穫量	R5	10,600 t	38,700 t	1
メロン	収穫量	R5	37,500 t	145,300 t	1
くり	収穫量	R5	3,870 t	15,000 t	1
鶏卵	生産量	R6	142,464 t	2,480,663 t	3

出典:「作物統計」、「野菜生産出荷統計」、「果樹生産出荷統計」、「畜産物流通統計」

農業産出額のデータ

区 分	茨城県の農業産出額	全国の農業総産出額	全国順位
農業産出額	4,536 億円 (100.0)	94,952 億円 (100.0)	3
米	703 億円 (15.5)	15,193 億円 (16.0)	6
麦類	9 億円	678 億円	9 *
雑穀	7 億円	77 億円	2
豆類	13 億円	572 億円	9
いも類	375 億円	2,301 億円	2
野菜	1,664 億円 (36.7)	23,243 億円 (24.5)	2
果実	124 億円 (2.7)	9,590 億円 (10.1)	20
花き	165 億円	3,522 億円	5
工芸農作物	4 億円	1,467 億円	26
その他作物	18 億円	585 億円	8 *
畜産	1,353 億円 (29.8)	37,212 億円 (39.2)	8
肉用牛	196 億円	7,696 億円	9
乳用牛	236 億円	9,249 億円	7
生乳	226 億円	8,310 億円	7
豚	405 億円	7,194 億円	6
鶏	514 億円	12,033 億円	7
鶏卵	460 億円	7,413 億円	2
ブロイラー	36 億円	4,471 億円	20 *
その他畜産物	2 億円	1,041 億円	28
加工農産物	100 億円	513 億円	2

出典:「令和5年農業総産出額及び生産農業所得(全国)」、「令和5年農業産出額及び生産農業所得(都道府県別)」
注:()は農業総産出額及び農業産出額を100%とした割合である。

都道府県の農業、林業、漁業の表の見方

・令和7年3月31日時点における最新の統計等の公表データを使用

・表中に使用した記号は次のとおり

「O」: 単位に満たないもの(例:0.4t→0t)

「-」: 事実のないもの

「…」: 調査を欠くもの

「x」: 秘密を保護するため統計数値を公表しないもの。

「*」: 秘密を保護するため統計数値を公表していない都道府県を除いた順位

茨 城 県 の 農 業 (2)

- ・耕地面積は15万8,300haで全国3位。うち田が9万3,900ha、畑が6万4,500ha。
- ・農業経営体数は4万4,852経営体で全国1位。うち法人経営体が770経営体で9位。
- ・市町村認定及び都道府県認定経営体数は8,167経営体で全国7位。うち法人数が836法人で7位。
- ・農業生産関連事業は、農産物直売所の年間販売（売上）金額が428億円で全国6位、事業体数は610事業体で12位。

耕地面積

区 分	茨 城 県	全 国	全国順位
耕地面積	158,300 ha	4,272,000 ha	3
田	93,900 ha	2,319,000 ha	6
畑	64,500 ha	1,952,000 ha	4
普通畑	58,500 ha	1,118,000 ha	3
樹園地	5,570 ha	248,600 ha	12
牧草地	370 ha	585,900 ha	26
参考) 総土地面積	6,098.32 km ²	377,975.68 km ²	24

出典：「令和6年耕地面積(7月15日現在)」、「令和7年全国都道府県市区町村別面積調(1月1日時点)」
(国土交通省国土地理院)

荒廃農地面積

区 分	茨 城 県	全 国	全国順位
荒廃農地面積	11,392 ha	256,676 ha	8

出典：「令和5年度の荒廃農地面積(令和6年3月31日現在)」

農業経営体数、総農家数及び集落営農数

区 分	茨 城 県	全 国	全国順位
農業経営体数	44,852 経営体	1,075,705 経営体	1
法人経営体	770 経営体	30,707 経営体	9
総農家数	71,761 戸	1,747,079 戸	2
販売農家	43,920 戸	1,027,892 戸	1
参考) 世帯総数	1,184,133 世帯	55,830,154 世帯	13
集落営農数	127 集落営農	13,998 集落営農	30

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)、「令和6年集落営農実態調査結果(令和6年2月1日現在)」

担い手への農地の集積状況

区 分	茨 城 県	全 国	全国順位
担い手への集積面積	65,899 ha	2,593,345 ha	8
集積率	41.3 %	60.4 %	25

出典：「農地中間管理機構の実績等に関する資料(令和5年度版)」

基幹的農業従事者数及び認定農業者数

区 分	茨 城 県	全 国	全国順位
基幹的農業従事者数	57,496 人	1,363,038 人	2
男	34,390 人	822,144 人	2
女	23,106 人	540,894 人	3
65歳以上	40,146 人	948,621 人	2
基幹的農業従事者数に対する65歳以上割合	69.8 %	69.6 %	-
国、市町村認定及び都道府県認定経営体数	8,167 経営体	216,784 経営体	7
法人数	836 法人	29,128 法人	7
参考) 人口総数	2,867,009 人	126,146,099 人	11

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「認定農業者の認定状況(令和6年3月末現在)」、「令和2年国勢調査」(総務省統計局)

農業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

区 分	茨 城 県	全 国	全国順位
農産加工	総額 12,523 百万円 事業体数 1,400 事業体	999,786 百万円 27,760 事業体	25 2
農産物直売所	総額 42,767 百万円 事業体数 610 事業体	1,126,420 百万円 21,240 事業体	6 12
観光農園	総額 1,507 百万円 経営体数 210 経営体	37,281 百万円 5,050 経営体	10 7
農家民宿	総額 x 百万円 経営体数 0 経営体	5,352 百万円 1,140 経営体	- * 42
農家レストラン	総額 x 百万円 事業体数 30 事業体	39,434 百万円 1,360 事業体	- * 15

出典：「令和5年度6次産業化総合調査結果」

茨 城 県 の 林 業

- ・林業産出額は80.2億円で全国22位。うち木材生産が52.2億円、栽培きのこ類生産が27.8億円。
- ・林産物の生産状況は、素材生産量が全国14位、生うるしが全国2位、ひらたけが4位、広葉樹が8位、まいたけが9位。

林業産出額

区 分	茨 城 県	全 国	全国順位
林業産出額	80.2 億円	5,562.5 億円	22
木材生産	52.2 億円	3,257.0 億円	17
栽培きのこ類生産	27.8 億円	2,199.2 億円	21

出典：「令和5年林業産出額」

林産物の生産状況

区 分	茨 城 県	全 国	全国順位
素材生産量	456 千m ³	20,647 千m ³	14
針葉樹	390 千m ³	18,926 千m ³	15 *
す ぎ	292 千m ³	11,917 千m ³	13
ひのき	89 千m ³	3,180 千m ³	14 *
広葉樹	66 千m ³	1,721 千m ³	8 *
生しいたけ	生産量 692 t	63,374 t	26
まいたけ	生産量 186 t	55,290 t	9 *
ひらたけ	生産量 282 t	4,372 t	4 *
生うるし	生産量 180 kg	1,651 kg	2 *

出典：「令和5年木材統計」、「令和5年特用林産基礎資料」

林野面積

区 分	茨 城 県	全 国	全国順位
林野面積	198,682 ha	24,770,201 ha	39
国有林	44,001 ha	7,153,338 ha	21
民有林	154,681 ha	17,616,863 ha	39
人工林面積	111,833 ha	10,133,111 ha	34

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

製材工場数

区 分	茨 城 県	全 国	全国順位
製材工場数	94 工場	3,749 工場	15
製材用素材の入荷があった工場数	94 工場	3,722 工場	14
国産材のみ	87 工場	3,116 工場	13
国産材と輸入材	2 工場	511 工場	39

出典：「令和5年木材統計」

林業経営体数

区 分	茨 城 県	全 国	全国順位
林業経営体数	407 経営体	34,001 経営体	30
法人経営体	39 経営体	4,093 経営体	36

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

茨 城 県 の 漁 業

- ・ 漁業産出額のうち、海面漁業・養殖業産出額は300億円で全国17位。
- ・ 水産物の生産状況は、海面漁業のまいわしが全国1位、しらすが4位、ひらめが5位、内水面漁業のあゆが1位、内水面養殖業のこいが1位。

漁業産出額

区 分	茨 城 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業産出額	300 億円	15,265 億円	17
海 面 漁 業	x 億円	9,534 億円	-
海 面 養 殖 業	x 億円	5,731 億円	-

出典：「令和5年漁業産出額」

漁業経営体数

区 分	茨 城 県	全 国	全国順位
海面漁業経営体数	310 経営体	65,662 経営体	37
内水面漁業経営体数	338 経営体	4,076 経営体	4

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

漁業就業者数

区 分	茨 城 県	全 国	全国順位
海面漁業就業者数	1,083 人	121,389 人	29
男	1,053 人	109,757 人	29
女	30 人	11,632 人	33

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

漁船隻数

区 分	茨 城 県	全 国	全国順位
漁船隻数	400 隻	109,283 隻	37
動力漁船	324 隻	58,906 隻	35

出典：「2023年漁業センサス(令和5年11月1日現在)」

水産物の生産状況

区 分	茨 城 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業生産量	x t	3,777,921 t	- *
海面漁業漁獲量	259,496 t	2,926,411 t	3
まいわし	228,474 t	692,699 t	1
しらす	4,361 t	50,303 t	4
ひらめ	341 t	6,271 t	5
海面養殖業収獲量	x t	851,509 t	- *
内水面漁業・養殖業生産量	3,075 t	51,908 t	6 *
内水面漁業漁獲量	2,317 t	21,567 t	4 *
あゆ	318 t	1,697 t	1 *
内水面養殖業収獲量	758 t	30,341 t	9 *
こい	667 t	1,725 t	1 *

出典：「令和5年漁業・養殖業生産統計」

漁業生産関連事業の年間販売（売上）金額及び事業体数

区 分		茨 城 県	全 国	全国順位
水産加工	総額	x 百万円	179,159 百万円	- *
	事業体数	0 事業体	1,220 事業体	37
水産物直売所	総額	x 百万円	34,988 百万円	- *
	事業体数	0 事業体	810 事業体	33
漁家民宿	総額	x 百万円	5,389 百万円	- *
	経営体数	0 経営体	540 経営体	29
漁家レストラン	総額	x 百万円	13,249 百万円	- *
	事業体数	0 事業体	380 事業体	33

出典：「令和5年度6次産業化総合調査結果」

茨城県の農林水産業の話題等（１）

儲かる農業の実現を目指す「茨城農業の将来ビジョン」

茨城県は令和５年の農業産出額が全国３位の屈指の農業県であり、かんしょやメロン、ピーマン、れんこんなど、産出額が全国上位の品目を数多く生産している。

茨城県の農業を魅力ある産業として次の世代に確実に引き継いでいくには、収益性を高めるための構造改革を進めて行くことが重要であり、県では、概ね30年後を見据えた政策の方向性を示す「茨城農業の将来ビジョン」を2023年５月に策定した。ビジョンでは、米、園芸、畜産の分野別の政策及び有機農業、輸出、加工など分野横断的な政策の方向性を示している。これに基づき、差別化や高付加価値化などの取組を進め、儲かる農業の実現を目指している。

所得向上のため誰もが認めるトップブランドを育成

「常陸牛」、豚肉「常陸の輝き」、梨「恵水」、栗及びメロン「イバラキング」の５品目を重点品目と位置付け、話題となる取組の実施によるメディア露出や高級店を中心とした戦略的な営業活動等により、ブランド確立を図っている。

このうち、「常陸牛」については、2014年から輸出を開始し、北米や東南アジアに展開するとともに、ブランド力向上と儲かる経営体を育成するため、風味や口溶けの良さに関与する「オレイン酸」や口当たりの良さに関与する「小ザシ」などおいしさに着目した全国初の基準で厳選した新ブランド「常陸牛 煌（きらめき）」の販売を2023年より開始し、「常陸牛」全体の品質向上を図っている。

また、「常陸の輝き」のさらなるブランド力向上を図るため、証明書の発行による流通管理の徹底に取り組んでいる。

さらに、日本一のメロン生産県の地位を名実ともに確固たるものとするため、高品質で優れた逸品を選抜する品評会「KING & QUEENコンテスト」を開催するほか、県オリジナル品種「イバラキング」等について、高価格品の栽培技術を意欲ある生産者へ普及するなど、実需者や消費者が求める贈答等に適した高品質メロンの創出に産地と協働して取り組んでいる。

生産量日本一である栗については、産地での加工・販売を推進し、高付加価値化を図ることでブランドの確立を目指している。原料の生産から加工・販売までを地域内で取り組むことで、「儲かる栗産地」への構造改革を進める。



「常陸牛」

指定生産者の磨かれた飼育管理技術と厳選された飼料により、約30か月間育てられた黒毛和牛の中から、食肉取引規格A、Bの4と5等級に格付けされた最高級ブランド。北米や東南アジア（ベトナム、タイ、シンガポール）に輸出展開。



梨「恵水」

茨城県のオリジナル品種で、糖度は高く、酸味が少ない。冷蔵すると日持ちが良いのも特長。



豚肉「常陸の輝き」
茨城県で開発した「ローズD-1」を父豚とし、専用飼料を給与することで、霜降り肉となり、やわらかく風味豊かな肉質を実現。



栗「飯沼栗」

1つの穂（イガ）に1つの果実（1穂1果）を目標とした高度な栽培技術、徹底した選果選別、全果洗浄により生産されており、大果で色つや、形状等に優れていることが特徴。2017年、地理的表示保護制度にクリとして初めて登録。



メロン「イバラキング」

茨城県が開発したオリジナル品種。全国一のメロン生産量を誇る茨城県の「メロンの王様（キング）」として茨城の顔になってほしい」との願いを込めて命名。糖度は主力品種と同様に高く、さわやかな甘さとなめらかな肉質が特長。

茨城県の農林水産業の話題等（２）

有機農産物（オーガニック）の供給能力、競争力の向上

農産物の高付加価値化と環境負荷低減の両立を図ることができる有機農業の取組を拡大するため、2019年度から「いばらきオーガニックステップアップ事業」により、大規模有機モデル団地の整備に取り組んできた。これまでに、常陸大宮市や常陸太田市に有機モデル団地が形成されたほか、有機農産物の需要と生産を拡大するための体制づくりなど市町村が主体となって取り組む有機農業の産地づくりの取組等について支援を行っている。

また、有機農業の取組を加速化するため、有機農産物の供給能力向上につながる機械導入や有機JAS認証の取得等を支援するほか、有機農業を推進する指導人材の育成、堆肥等を実証的に活用する土づくりの取組等を支援している。

今後は、県内各地に生産拠点を形成し、有機農産物の供給能力を高めるとともに、他産地との差別化が特に期待されるかんしょや栗、そばの栽培や販路開拓などを支援し、有機農業先進県としての地位確立を目指す。



新ブランドの創出

農林水産物の新たなブランドの創出に積極的に取り組んでいる。

生産拡大を進めてきたかんしょについては、特産品であるほしいもについて、高品質な原料芋生産を進めるとともに、おいしいほしいもを客観的なデータで評価するための品質基準を設定し、基準を満たす商品を「ほしいも王国いばらきプレミアム」として認定するほか、「全国ほしいもグランプリ2025」を開催するなど、ブランド化を進めている。

また、「ひたちのくに」の名を冠した新たなブランドの創出に取り組んでいる。

レンコンの被害が課題となっているマガモを、伝統的な網猟で捕獲し、県の新たな特産品「常陸国天然マガモ」としてブランド化することで、農作物の被害防止と地域の活性化を目指す取組を進めている。

水産物では、近年漁獲量が増加したイセエビのうちブランド基準を満たした「常陸乃国いせ海老」をはじめ、県独自の厳格な基準により生産された「常陸乃国しらす」、「霞ヶ浦 暁のしらうお」の販路拡大や、生食を推奨できることがコンセプトの養殖マサバ「常陸乃国まさば」の商品化などを進めている。



ほしいも

茨城県産の産出額は、全国の約9割を占める。「ほしいも王国いばらきプレミアム」は、客観的な基準で「美味しいほしいも」を認定する。

常陸国天然マガモ



常陸乃国いせ海老



常陸乃国まさば



常陸乃国しらす



霞ヶ浦 暁のしらうお

